

## 総説

## REVIEW ARTICLE

## 令和6年診療報酬改定におけるレーザー治療

土田 敬明<sup>1,2,3</sup><sup>1</sup>日本レーザー医学会社会保険委員会<sup>2</sup>国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院内視鏡科<sup>3</sup>国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院検診センター

(2024年6月14日受付, 2024年6月14日掲載決定, 2024年7月13日J-STAGE 早期公開)

## Laser Treatments in the Current Medical Fee Revision 2024

Takaaki Tsuchida<sup>1,2,3</sup><sup>1</sup>*Social Insurance Committee, Japan Society for Laser Surgery and Medicine*<sup>2</sup>*Department of Endoscopy, National Cancer Center Hospital*<sup>3</sup>*Screening Center, National Cancer Center Hospital*

(Received June 14, 2024, Accepted June 14, 2024, Advance Publication released online July 13, 2024)

## 要旨

令和6年診療報酬改定に対する日本レーザー医学会社会保険委員会の取り組みとその結果について述べる。また、現在薬機法で承認されているレーザー機器及び保険収載されているレーザー治療を表としてまとめ、その詳細について述べる。

キーワード：レーザー治療, レーザー装置, 保険診療

## Abstract

The activities of Social Insurance Committee of the Japan Society for Laser Surgery and Medicine for medical fee revision in 2024 and the results were described. In addition, the summary of the laser equipment that have been approved by government and the present insurance coverage for laser treatment were described in detail.

Key words: Laser Therapy, Laser equipment, health insurance

## はじめに

日本では、2年ごとに診療技術料の大改定が行われる。日本レーザー医学会は、レーザー技術の適正な評価と普及のために、レーザー技術に対する技術料の改定提案やレーザーを用いた技術の公的保険への新規収載の提案を行ってきた。2024年は大改定の年に該当し、日本レーザー医学会では2022年7月よりホームページ上及び保険委員会委員にご意見を募集した。この募集の経過とレーザー技術に対する診療報酬改定の結果について述べる。

外科的技術に対する診療報酬改定の提案は、通常、外科系学会保険委員会連合（外保連）を通して行われる。外保連は外科系技術における診療技術料の改定提案を行っている。外保連では外保連試案として外科系技術の算定方法を提唱しており<sup>1)</sup>、これを基に診療技術料の改定の提案を行っている。

また、現在薬機法で承認されているレーザー機器及び保険収載されているレーザー治療を表としてまとめ、最近承認された機器についてその詳細を述べる。

## 1. 日本レーザー医学会社会保険委員会の本年度診療報酬改定への取り組みおよびレーザー技術に対する 2024 年 4 月診療報酬改定

日本レーザー医学会社会保険委員会では、2024 年 4 月の診療報酬改定に向けて、2022 年 7 月よりホームページ上及び保険委員会委員にご意見を募集したが、2024 年 4 月の診療報酬改定に対する提案はなかった。日本レーザー医学会以外から提案されたレーザー関連の技術では、新規技術として、日本泌尿器科学会から提案された、膀胱結石、異物摘出術、レーザーによるもの (K798 3) が採用された。また、既記載技術としては、日本泌尿器科学会から提案された、経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術、トリウムレーザーを用いるもの (K841-2 2) の増点が採用された。

以下に、「K798 3 膀胱結石、異物摘出術、レーザーによるもの」および「K841-2 2 経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術、トリウムレーザーを用いるもの」について、その提案の要点及び再評価の結果を記載する。

### 1.1 膀胱結石、異物摘出術、レーザーによるもの (新設の提案)<sup>3)</sup>

#### 1.1.1 技術の概要

膀胱結石、膀胱異物の患者に対し、腰椎麻酔または全身麻酔下に経尿道的に内視鏡を膀胱に挿入し、レーザーを用いて碎石した後に摘出する。EAU ガイドライン (2023) において、推奨度が strong である。医科点数表の解釈 (令和 4 年 4 月版) において尿管結石症等に対するレーザー等による破砕が経尿道的尿路結石除去術として記載されており、膀胱結石に対しても同等の評価を希望する。

#### 1.1.2 再評価の結果

再評価すべき医学的な有用性が示されており、今回の診療報酬改定で採択され、保険記載された (K798 3)。

### 1.2 K841-2 2 経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術、トリウムレーザーを用いるもの (既記載技術の増点提案)<sup>3)</sup>

#### 1.2.1 技術の概要

前立腺肥大に対するトリウムレーザーを用いた経尿道的前立腺蒸散術は、内視鏡に前立腺蒸散用のトリウムレーザープローブを装着し、生理食塩水の電解質溶液を灌流液として用い、前立腺腺腫を経尿的に蒸散することによって、前立腺肥大症による尿道の圧迫を改善させる治療である。

#### 1.2.2 再評価の結果

再評価すべき医学的な有用性が示されており、今回の診療報酬改定で採択された結果、増点 (点→点) となった。

2024 年改定の結果、日本泌尿器科学会から提案された技術が 2 件評価された。2024 年改定では、2022 年改定に引き続き費用対効果およびガイドラインに記載されていることが評価されたと考えられる項目が目立ったが、レジストリーが整備されているかについても求められたと考えられる評価結果が目立った。

## 2. 最近の承認レーザー機器について

令和 4 年 4 月以降に承認されたレーザー機器を以下に示す。括弧内は製版業者名である。

### 2.1 ビズラス Combi (カールツァイスメディテック株式会社)

令和 5 年 1 月 23 日承認。DPSS/Nd:YAG レーザーである。レーザーの熱作用を利用して、網膜・毛様体・隅角光凝固等の眼疾患の治療に用いる。また、パルスレーザーの衝撃波による破壊作用または/および熱作用を利用して、後発白内障・緑内障等の眼疾患の治療に用いる。

### 2.2 PicoSure Pro ピコセカンドレーザー (サイノシユア株式会社)

令和 5 年 4 月 3 日承認。アレキサンドライトレーザー (ピコ) である。体表面の表在性および深在性良性色素性病変の治療、または外傷及び入墨による刺青の蒸散および除去に使用する。

### 2.3 飛鳥半導体レーザー D-Lase M20 (飛鳥メディカル株式会社)

令和 5 年 5 月 23 日承認。ダイオードレーザーである。生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散に使用する。

### 2.4 トライビーム PREMIUM (Jeisys Medical INC)

令和 4 年 11 月 14 日承認。Nd:YAG レーザー (Q スイッチ) である。体表面の刺青の除去または深在性および表在性色素性病変の治療に使用する。

### 2.5 ビズラス YAG (カールツァイスメディテック株式会社)

令和 5 年 1 月 23 日承認。Nd:YAG レーザー (Q スイッチ) である。パルスレーザーの衝撃波による破壊作用または/および熱作用を利用して、後発白内障・緑内障等の眼疾患の治療に用いる。

### 2.6 クローム (Quanta System SpA)

令和 5 年 3 月 17 日承認。Nd:YAG レーザー (Q スイッチ) である。刺青及び良性色素性病変の治療に使用する。

### 2.7 Quanta Fiber Dust レーザー (エダップテクノメド株式会社)

令和 5 年 8 月 16 日承認。光ファイバレーザーである。生体組織の切開、止血、凝固、蒸散および尿路の結石破砕術に用いる。

### 2.8 レボリック HTL (タカイ医科工業株式会社)

令和 4 年 6 月 20 日承認。TmYAG レーザーである。生体組織の切開、止血、凝固、蒸散および尿路の結石破砕術に用いる。

## 3. 今後の社会保険委員会の活動について

2025 年は診療報酬の大改定年ではないため、診療報酬に対する提案活動は限定的となるが、2026 年に予定される大改定に向けた準備を行う。具体的には 9 月下旬には

外保連及び内保連経由での提案予定の技術についてのアンケートの締め切りとなるため、7月ごろよりホームページ等を通して提案を希望する技術の公募を行う。ここで提案を希望する技術に社会保険委員会が中心となって優先順位をつけそのリストを外保連に回答する。外保連及び内保連では、複数学会から重複して提案が希望された技術につき調整を行い、担当学会を決め、担当学会となった際には、例年5月頃に提案書の提出締め切りとなるため、それまでに提案書を作成する。提案書の作成には、その技術の有用性を示す論文や使用する薬剤や機器の添付文書の提出が求められており、あらかじめ資料を収集しておく必要がある。

#### 4. 保険収載されているレーザー治療及び薬機法で承認されたレーザー機器一覧

現在保険収載されているレーザー治療に関する実態を調査した結果を Table 1 から Table 4 にまとめた。表の作成にあたっては、日本医用レーザー協会に協力いただいた。2024年の医科と歯科の診療報酬点数表からレーザー治療に関係するものを抜粋し、まとめた (Table 1)。Table 1には保険診療の [区分] と [名称]、[保険点数]、[留意事項]、そして「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」(令和6年3月5日保医発0305第4号)<sup>4)</sup>から算定方法の該当部分を抜粋し [通知] とし、さらに該当の保険診療で使用可能な [特定診療報酬算定医療機器の区分]、またその医療機器の [一般的名称]、そして実際に使用されている [装置名] [製造販売元] [販売元]、最後に [現況] とし現在も製造販売されている装置には○、製造販売は中止されているがまだ市場で使用されている装置には△で区別した。

特定保険医療材料として償還されるディスプレイ材料を Table 2 にまとめた。Table 2には特定保険医療材料の [特定診療報酬算定/決定区分] と [償還価格]、そして「特定保険医療材料の定義について」(令和6年3月5日保医発0305第12号)<sup>5)</sup>から該当部分を抜粋し [定義] とし、さらに「特定保険医療材料の材料価格算定に関する留意事項について」(令和6年3月5日保医発0305第8号)<sup>6)</sup>から算定条件の該当部分を抜粋し [通知] とし、またその医療材料の [販売名]、[製販業者名]、[保険適用開始日]、そして [承認番号] を記載した。Table 3には償還が認められていないディスプレイ材料をまとめた。ディスプレイ材料の [一般的名称]、そして [販売名] [製販業者名] [販売会社名] [承認年月日] [承認番号]、最後に [使用目的及び効能・効果] とした。

Table 4は波長別のレーザー機器を、日本医用レーザー協会加盟企業から収集した情報をベースに作成した。各社から情報提供された機器に関し波長順に (短→長) 並べた。Table 4中の項目は [波長] [レーザーの種類] [販売名] [製造販売会社名] [販売会社名] そして [承認年月日] と [承認番号]、[使用目的及び効能・効果]、最後に [現況] とし現在も製造販売されている装置には○、製造販売は中止されているがまだ市場で使用されている装置には△で区別した。[波長]は複数の波長を発振できる装置はそれぞれの波長を記載した。医療機器は改良が加えられていくのが常であり、ここにも一変申請されている

装置が多くあるが、承認日は最初のモデルが承認された日とした。また [使用目的及び効能・効果] の項には、承認書に記載されている文言をそのまま記載した。[保険]にはその装置で可能な保険診療を、Table 1で振った一連の番号を記載した。

今回これらの表を作成するにあたりご協力いただいた日本医用レーザー協会の会員会社の一覧を Table 5 とした。

#### 5. まとめ

2024年診療報酬改定では、当学会からの提案はなかった。レーザー技術を応用した医療技術は概して費用対効果が良くQOLに対しても高い改善効果が期待されており、引き続きレーザー治療の普及に向けて活動を行っていくことが重要である。しかし、診療報酬改定のための技術評価には、ガイドラインへの収載や患者への利益を示すエビデンスが必要であり、さらに、レジストリー登録による有効性および安全性の検証も求められている。当学会においてはエビデンスを構築していく活動を期待する。また、レーザー関連の新規技術に関しては日本レーザー医学会の果たす役割は重要であり、産官学の連携を密にして安全なレーザー技術の普及に向けて活動を行っていくことが必要である。

外保連では、外科系技術について診療報酬を適正化するために外保連試案を提唱しており、引き続き外保連と連携することにより、診療におけるレーザー技術を適正に評価いただくことは、レーザー医療の普及のためにも重要である。

#### 利益相反の開示

利益相反なし

#### 引用文献

- 1) 外保連 (一般社団法人外科系学会社会保険委員会連合) 編, 外保連試案 2024, 医学通信社, 2023年
- 2) 厚生労働省, 診療報酬の算定方法の一部を改正する告示, 令和6年厚生労働省告示第57号, 厚生労働省, 2024年, (参照2024年6月1日)
- 3) 外保連 (一般社団法人外科系学会社会保険委員会連合) 編, 令和6年度診療報酬改定に対する外保連要望書, 2023年
- 4) 厚生労働省, 診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について (通知), 令和6年3月5日保医発0305第4号, 厚生労働省, 2024年, (参照2024年6月1日)
- 5) 厚生労働省, 特定保険医療材料の定義について (通知), 令和6年3月5日保医発0305第12号, 厚生労働省, 2024年, (参照2024年6月1日)
- 6) 厚生労働省, 特定保険医療材料の材料価格算定に関する留意事項について (通知), 令和6年3月5日保医発0305第8号, 厚生労働省, 2024年, (参照2024年6月1日)

## 著者紹介



## 略歴

土田 敬明 (Takaaki Tsuchida)

1961年生まれ(神奈川県三浦市)。1986年 東京医科大学卒業。同年 東京医科大学外科学第1講座入局。1991年 東京医科大学外科学第1講座助手。

1993年 医学博士(東京医科大学甲第866号)。1994~96年 米国ラズウェルパークがん研究所に留学。2002年 東京医科大学外科学第1講座講師。2004年~ 国立がん研究センター中央病院内視鏡科医長。2015年~ 国立がん研究センター中央病院検診センター併任

専門分野：呼吸器内視鏡

所属学会：日本レーザー医学会(理事, 社会保険委員長)。外科系学会社会保険委員会連合(理事, 検査委員長)。日本CT検診学会(理事, 総務委員長)。日本呼吸器内視鏡学会(評議員)。日本肺癌学会(評議員)。日本光線力学学会(理事)。日本レーザー治療学会。世界肺癌学会。日本外科学会。日本胸部外科学会。日本呼吸器外科学会。日本臨床細胞学会。日本外科系連合学会。日本臨床外科学会。日本癌学会。日本癌治療学会。日本がん検診・診断学会。日本乳がん検診学会。日本気管食道科学会。日本放射光学会。日本気胸・嚢胞性肺疾患学会

受賞歴：平成10年 東京医科大学佐々賞。平成13年 日本レーザー医学会学会賞

Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名称	保険点数	留意事項	通知 (令和06年3月5日保医発0305第4号)	特定診療報酬算定医療機器の区分
医科						
①	J054	皮膚科光線療法 (1日につき) 1 赤外線又は紫外線療法 注 入院中の患者以外の患者についてのみ算定する。 2 長波紫外線又は中波紫外線療法 (概ね290ナノメートル以上315ナノメートル以下のもの) 3 中波紫外線療法 (308ナノメートル以上313ナノメートル以下に限定したもの)	45点 150点 340点		(1) 赤外線療法は、ソラックス灯等の赤外線を出力する機器を用いて行った場合に算定できる。 (2) 紫外線療法は、フィンゼン灯、クロマイエル水銀石英灯等の紫外線を出力する機器を用いて行った場合に算定できる。 (3) 赤外線又は紫外線療法 (長波紫外線療法及び中波紫外線療法を除く。) は、5分以上行った場合に算定する。 (4) 長波紫外線又は中波紫外線療法は、長波紫外線 (概ね315ナノメートル以上400ナノメートル以下) 又は、中波紫外線 (概ね290ナノメートル以上315ナノメートル以下) を選択的に出力できる機器によって長波紫外線又は中波紫外線療法を行った場合に算定できるものであり、いわゆる人工太陽等の長波紫外線及び中波紫外線を非選択的に照射する機器によって光線療法を行った場合は、赤外線又は紫外線療法の所定点数によって算定する。 (5) 中波紫外線療法 (308ナノメートル以上313ナノメートル以下に限定したもの) は、いわゆるナローバンドUVB療法をいい、308ナノメートル以上313ナノメートル以下の中波紫外線を選択的に出力できる機器によって中波紫外線療法を行った場合に算定する。 (6) 長波紫外線療法又は中波紫外線療法は乾癬、類乾癬、掌跖膿疱症、菌状息肉腫 (症)、悪性リンパ腫、慢性苔癬状乾癬疹、尋常性白斑、アトピー性皮膚炎又は円形脱毛症に対して行った場合に限って算定する。 (7) 赤外線療法、紫外線療法、長波紫外線療法又は中波紫外線療法を同一日に行った場合は、主たるものの所定点数のみにより算定する。また、同じものを同一日に複数回行った場合でも、1日につき所定点数のみにより算定する。 (8) 皮膚科光線療法は、同一日において消炎鎮痛等処置とは併せて算定できない。	光線治療器 (II)
②	J054-2	皮膚レーザー照射療法 (一連につき) 1 色素レーザー照射療法 注 照射面積が10平方センチメートルを超えた場合は、10平方センチメートル又はその端数を増すごとに、照射面積拡大加算として、所定点数に500点を加算する。ただし、8,500点の加算を限度とする。	2,712点	3歳未満の乳幼児に対して皮膚レーザー照射療法を行った場合は、乳幼児加算として、2,200点を所定点数に加算する。	(1) 皮膚レーザー照射療法は、単なる美容を目的とした場合は算定できない。 (2) 「一連」とは、治療の対象となる疾患に対して所期の目的を達するまでに行う一連の治療過程をいい、概ね3月間にわたり行われるものをいう。例えば、対象病変部位の一部ずつに照射する場合や、全体に照射することを数回繰り返して一連の治療とする場合は、1回のみ所定点数を算定する。 (3) 皮膚レーザー照射療法を開始した場合は、診療報酬明細書の摘要欄に、前回の一連の治療の開始日を記載すること。 (4) 「1」の色素レーザー照射療法は、単純性血管腫、母状血管腫又は毛細血管拡張症に対して行った場合に算定する。 (5) 「2」のQスイッチ付レーザー照射療法は、Qスイッチ付ルビーレーザー照射療法、ルビーレーザー照射療法、Qスイッチ付アレキサンドライトレーザー照射療法及びQスイッチ付ヤグレーザー照射療法をいう。 (6) Qスイッチ付レーザー照射療法は、頭頸部、左上肢、左下肢、右上肢、右下肢、胸部又は背部 (臀部を含む) のそれぞれの部位ごとに所定点数を算定する。また、各部位において、病変部位が重複しない複数の疾患に対して行った場合は、それぞれ算定する。 (7) Qスイッチ付ルビーレーザー照射療法及びルビーレーザー照射療法は、太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着症、扁平母斑等に対して行った場合に算定できる。なお、一連の治療が終了した太田母斑、異所性蒙古斑又は外傷性色素沈着症に対して再度当該療法を行う場合には、同一部位に対して初回治療を含め5回を限度として算定する。 (8) Qスイッチ付ルビーレーザー照射療法及びルビーレーザー照射療法は扁平母斑等に対しては、同一部位に対して初回治療を含め2回を限度として算定する。 (9) Qスイッチ付アレキサンドライトレーザー照射療法は、太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着症等に対して行った場合に算定できる。なお、扁平母斑にあつては算定できない。 (10) Qスイッチ付ヤグレーザー照射療法は、太田母斑、異所性蒙古斑又は外傷性色素沈着症に対して行った場合に算定できる。	皮膚レーザー照射装置 (I)
③		2 Qスイッチ付レーザー照射療法 イ 4平方センチメートル未満 ロ 4平方センチメートル以上16平方センチメートル未満 ハ 16平方センチメートル以上64平方センチメートル未満 ニ 64平方センチメートル以上	2,000点 2,370点 2,900点 3,950点	2,200点を所定点数に加算する。	(1) 皮膚レーザー照射療法は、単なる美容を目的とした場合は算定できない。 (2) 「一連」とは、治療の対象となる疾患に対して所期の目的を達するまでに行う一連の治療過程をいい、概ね3月間にわたり行われるものをいう。例えば、対象病変部位の一部ずつに照射する場合や、全体に照射することを数回繰り返して一連の治療とする場合は、1回のみ所定点数を算定する。 (3) 皮膚レーザー照射療法を開始した場合は、診療報酬明細書の摘要欄に、前回の一連の治療の開始日を記載すること。 (4) 「1」の色素レーザー照射療法は、単純性血管腫、母状血管腫又は毛細血管拡張症に対して行った場合に算定する。 (5) 「2」のQスイッチ付レーザー照射療法は、Qスイッチ付ルビーレーザー照射療法、ルビーレーザー照射療法、Qスイッチ付アレキサンドライトレーザー照射療法及びQスイッチ付ヤグレーザー照射療法をいう。 (6) Qスイッチ付レーザー照射療法は、頭頸部、左上肢、左下肢、右上肢、右下肢、胸部又は背部 (臀部を含む) のそれぞれの部位ごとに所定点数を算定する。また、各部位において、病変部位が重複しない複数の疾患に対して行った場合は、それぞれ算定する。 (7) Qスイッチ付ルビーレーザー照射療法及びルビーレーザー照射療法は、太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着症、扁平母斑等に対して行った場合に算定できる。なお、一連の治療が終了した太田母斑、異所性蒙古斑又は外傷性色素沈着症に対して再度当該療法を行う場合には、同一部位に対して初回治療を含め5回を限度として算定する。 (8) Qスイッチ付ルビーレーザー照射療法及びルビーレーザー照射療法は扁平母斑等に対しては、同一部位に対して初回治療を含め2回を限度として算定する。 (9) Qスイッチ付アレキサンドライトレーザー照射療法は、太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着症等に対して行った場合に算定できる。なお、扁平母斑にあつては算定できない。 (10) Qスイッチ付ヤグレーザー照射療法は、太田母斑、異所性蒙古斑又は外傷性色素沈着症に対して行った場合に算定できる。	皮膚レーザー照射装置 (II)
④	J119-3	低出力レーザー照射 (1日につき)	35点		(1) 筋肉、関節の慢性非感染性炎症性疾患における疼痛の緩和のために低出力レーザー照射を行った場合に、疾病、照射部位又は照射回数に関わらず1日につき所定点数を算定する。 (2) 同一患者につき同一日において、低出力レーザー照射に併せて消炎鎮痛等処置、腰部又は胸部固定帯固定、肛門処置を行った場合は、主たるものにより算定する。 (3) 「C109」在宅寝たきり患者処置指導管理料を算定している患者 (これに係る薬剤料又は特定保険医療材料のみを算定している者を含み、入院中の患者及び医療型短期入所サービス費又は医療型特定短期入所サービス費を算定している短期入所中の者を除く。) については、低出力レーザー照射の費用は算定できない。	レーザー治療器

\*1 現況：○=販売中、△=消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。

(注) 2024年3月13日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 <sup>*1</sup>
紫外線治療器 赤外線治療器				
キセノン光線治療器				
エキシマレーザー	エクストラック	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
チタンサファイアレーザー	パラス	株式会社アルテック	株式会社アルテック	○
色素レーザー	皮膚良性血管病変治療用レーザー装置 Cynergy J	サイノシユア株式会社	サイノシユア株式会社	△
	皮膚良性血管病変治療用レーザー Vbeam	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社	△
	皮膚良性血管病変治療用レーザー Vbeam II	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社	○
	皮膚良性血管病変治療用レーザー Vbeam Prima	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社	○
ルビーレーザー	ナノスターアール	グンゼメディカル株式会社	グンゼメディカル株式会社	○
	ザ・ルビー nano_Q	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	ザ・ルビー Z1 Nexus	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	Q-SW ルビーレーザー MODEL IB101	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク	○
	Q-SW ルビーレーザー MODEL IB103	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク	○
	Q-プラス-R	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社	○
アレキサンドライトレーザー	皮膚良性色素性疾患治療用レーザー装置 PicoSure	サイノシユア株式会社	サイノシユア株式会社	○
	PicoSure Pro ピコセカンドレーザー	サイノシユア株式会社	サイノシユア株式会社	○
ネオジウム・ヤグレーザー	トライビーム PREMIUM	Jeisys Medical INC.	Jeisys Medical Japan 株式会社	○
	ピコセカンド KTP/Nd:YAG レーザー PicoWay	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社	○
	enLIGHTen エンライトン	キュテラ株式会社	キュテラ株式会社	○
	Enlighten III レーザシステム	キュテラ株式会社	キュテラ株式会社	○
	スターウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	PQX ピコレーザー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	クローム	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社	○
	ディスカバリー ピコ プラス	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社	○
	アセット	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社	○
半導体レーザー治療器	オーレイズ -3D1	株式会社日本医用レーザー研究所	株式会社日本医用レーザー研究所	△
	オーレイズ HT2001	株式会社日本医用レーザー研究所	株式会社日本医用レーザー研究所	△
	ソフトレーザーリ MODEL JQ-W1	澁谷工業株式会社	ミナト医学株式会社	○
	半導体レーザー治療器 Sheep	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック	○
ヘリウム・ネオンレーザー治療器				

Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名称	保険点数	留意事項	通知 (令和06年3月5日保医発0305第4号)	特定診療報酬算定医療機器の区分
⑤	K169	頭蓋内腫瘍摘出術 1 松果体部腫瘍 2 その他のもの 注1 脳腫瘍覚醒下マッピングを用いて実施した場合は、脳腫瘍覚醒下マッピング加算として、4,500点を所定点数に加算する。 注2 原発性悪性脳腫瘍に対する頭蓋内腫瘍摘出術において、タラポルフィンナトリウムを投与した患者に対しPDT半導体レーザーを用いて光線力学療法を実施した場合は、原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算として、18,000点を所定点数に加算する。 注3 2について、同一手術室内において術中にMRIを撮影した場合は、術中MRI撮影加算として、3,990点を所定点数に加算する。	158,100点 132,130点		(1)「注1」に規定する脳腫瘍覚醒下マッピング加算を算定する場合は、「K930」脊髄誘発電位測定等加算は算定できない。 (2)「注3」に規定する術中MRI撮影加算は、関係学会の定めるガイドラインを遵守した場合に限り算定する。なお、MRIに係る費用は別に算定できる。	レーザー手術装置(V)
⑥	K254	治療的角膜切除術 1 エキシマレーザーによるもの(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。) 注 手術に伴う画像診断及び検査の費用は、算定しない。	10,000点			
⑦	K259	角膜移植術 注1 レーザーによる場合は、レーザー使用加算として、所定点数に5,500点を加算する。 注2 内皮移植による角膜移植を実施した場合は、内皮移植加算として、8,000点を所定点数に加算する。	52,600点		(1)角膜を採取・保存するために要する費用は、所定点数に含まれ別に算定できない。 (2)角膜を移植する場合においては、「眼球提供者(ドナー)適応基準について」(平成12年1月7日健医発第25号厚生労働省保険医療局長通知)、「眼球のあつせん技術指針について」(平成12年1月7日健医発第26号厚生労働省保険医療局長通知)を遵守している場合に限り算定する。 (3)眼科用レーザー角膜手術装置により角膜切片を作成し、角膜移植術を行った場合は、「注1」に規定するレーザー使用加算を併せて算定する。 (4)水疱性角膜症の患者に対して、角膜内皮移植を実施した場合は、「注2」に規定する内皮移植加算を算定できる。	
⑧	K270	虹彩光凝固術	6,620点			眼科用光凝固装置
⑨	K271	毛様体光凝固術 1 眼内内視鏡を用いるもの 2 その他のもの	41,000点 5,600点			眼科用光凝固装置
⑩	K273	隅角光凝固術	9,660点			眼科用光凝固装置
⑪	K276	網膜光凝固術 1 通常のもの(一連につき) 2 その他特殊なもの(一連につき)	10,020点 15,960点		(1)「一連」とは、治療の対象となる疾患に対して所期の目的を達するまでに行う一連の治療過程をいう。例えば、糖尿病性網膜症に対する汎光凝固術の場合は、1週間程度の間隔で一連の治療過程にある数回の手術を行うときは、1回のみ所定点数を算定するものであり、その他数回の手術の費用は所定点数に含まれ、別に算定できない。 (2)「2」その他特殊なものとは、裂孔原性網膜剥離、円板状黄斑変性症、網膜中心静脈閉鎖症による黄斑浮腫、顆嚢胞黄斑浮腫及び未熟児網膜症に対する網膜光凝固術並びに糖尿病性網膜症に対する汎光凝固術を行うことをいう。	眼科用光凝固装置

一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 <sup>*1</sup>
PDT半導体レーザー	PDレーザー BT	Meiji Seika ファルマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社	○
	VISX エキシマレーザーシステム ウェーブライト EX500	エイエムオー・ジャパン株式会社 日本アルコン株式会社	エイエムオー・ジャパン株式会社 日本アルコン株式会社	△ ○
	アドバンスト フェムトセカンドレーザー フェムトセカンドレーザー VISUMAX ウェーブライト フェムトセカンドレーザー FS200	エイエムオー・ジャパン株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 日本アルコン株式会社	エイエムオー・ジャパン株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 日本アルコン株式会社	△ ○ ○
眼科用レーザー光凝固装置 眼科用レーザー光凝固 ・バルスレーザー手術装置 眼科用PDTレーザー装置	ビズラス green ビズラス Combi ピュアアイエロー・レーザー光凝固装置 IQ577 グリーンレーザー光凝固装置 IQ532 眼科用レーザー光凝固装置 PASCAL Synthesis 眼科用ヤグレーザ手術装置 YC-200 グリーンレーザー光凝固装置 GYC-500 イエローレーザー光凝固装置 YLC-500 マルチカラーレーザー光凝固装置 MC-500 アルコン ピュアポイント 眼科用光凝固装置 コンステレーション ビジョンシステム	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 株式会社トプコン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社 株式会社トプコン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	○ ○ ○ △ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
眼科用レーザー光凝固装置 眼科用レーザー光凝固 ・バルスレーザー手術装置 眼科用PDTレーザー装置	ビズラス green ビズラス Combi 半導体レーザー装置 CYCLO G6 アルコン ピュアポイント 眼科用光凝固装置 コンステレーション ビジョンシステム	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	○ ○ ○ ○ ○
眼科用レーザー光凝固装置 眼科用レーザー光凝固 ・バルスレーザー手術装置 眼科用PDTレーザー装置	ビズラス green ビズラス Combi ピュアアイエロー・レーザー光凝固装置 IQ577 グリーンレーザー光凝固装置 IQ532 眼科用レーザー光凝固装置 PASCAL Synthesis 眼科用ヤグレーザ手術装置 YC-200 グリーンレーザー光凝固装置 GYC-500 イエローレーザー光凝固装置 YLC-500 マルチカラーレーザー光凝固装置 MC-500 アルコン ピュアポイント 眼科用光凝固装置 コンステレーション ビジョンシステム	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 株式会社トプコン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社 株式会社トプコン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	○ ○ ○ △ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
眼科用レーザー光凝固装置 眼科用レーザー光凝固 ・バルスレーザー手術装置 眼科用PDTレーザー装置	ビズラス green ビズラス Combi ピュアアイエロー・レーザー光凝固装置 IQ577 グリーンレーザー光凝固装置 IQ532 眼科用レーザー光凝固装置 PASCAL Synthesis グリーンレーザー光凝固装置 GYC-500 イエローレーザー光凝固装置 YLC-500 マルチカラーレーザー光凝固装置 MC-500 アルコン ピュアポイント 眼科用光凝固装置 コンステレーション ビジョンシステム	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 株式会社トプコン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社 株式会社トプコン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	○ ○ ○ △ ○ ○ ○ ○ ○ ○

\*1 現況：○=販売中、△=消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。  
(注) 2024年3月13日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。



Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名称	保険点数	留意事項	通知 (令和06年3月5日保医発0305第4号)	特定診療報酬算定医療機器の区分
㉓	K781	経尿道的尿路結石除去術 1 レーザーによるもの	22,270点		経尿道的尿路結石除去術は、腎結石症、腎盂結石症又は尿管結石症に対して経尿道的に内視鏡を腎、腎盂又は尿管内に挿入し、電気水圧衝撃波、弾性衝撃波、超音波又はレーザー等により結石を破碎し、バスケットワイヤーカテーテル等を用いて摘出する場合に算定する。ただし、透視下にバスケットワイヤーカテーテルのみを用いて、碎石を行わず結石の摘出のみを行った場合は、「K798」膀胱結石、異物摘出術の「1」に準じて算定する。	レーザー手術装置(Ⅲ)
㉔	K781-3	経尿道的腎盂尿管凝固止血術	8,250点		経尿道的腎盂尿管凝固止血術は、画像診断、血液学的検査、尿細胞診検査によっても原因が特定できない肉眼的血尿に対し、腎盂尿管鏡を用いて出血部位を特定し、Ho-YAGレーザー等を用いて、止血を行った場合に算定する。なお、内視鏡検査及び使用するレーザー等に係る費用は所定点数に含まれ、別に算定できない。	
㉕	K798	膀胱結石、異物摘出術 3 レーザーによるもの	11,980点			レーザー手術装置(Ⅲ)
K841-2		経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術			(1) 経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術は、膀胱・尿道鏡下に行われた場合に算定し、超音波ガイド下に行われた場合は算定できない。 (2) 使用されるレーザープローブの費用等レーザー照射に係る費用は所定点数に含まれ、別に算定できない。 (3) ネオジウム・ヤグ倍周波数レーザー(グリーンレーザー)又はダイオードレーザーによる経尿道的前立腺蒸散術を行った場合には、「1」に掲げる所定点数を算定する。	レーザー手術装置(Ⅰ)
㉖		1 ホルミウムレーザー又は倍周波数レーザーを用いるもの	20,470点			
㉗		2 ツリウムレーザーを用いるもの	20,470点			
㉘		3 その他のもの	19,000点			

一般の名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 <sup>*1</sup>	
体内挿入式レーザー結石破碎装置 色素レーザー ホルミウム・ヤグレーザー パルスホルミウム・ヤグレーザー 色素・アレキサンドライトレーザー ツリウム・ヤグレーザー	オデッセイ 30	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	△	
	スフィンクス・ジュニア	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○	
	レボリックス HTL	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○	
	ドルニエ Medilas H Solvo	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○	
	ドルニエ Medilas H Solvo35	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○	
	ドルニエ Medilas H UroPulse	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○	
	Lumenis パルス 120H	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○	
	バーサパルス セレクト 80:100	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	△	
	Lumenis パルス 30H	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○	
	Quanta Litho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Cyber Ho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Cyber Ho 100W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Litho EVO レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Cyber Ho 120W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Litho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Cyber Ho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
Quanta Cyber Ho 100W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○		
Quanta Litho EVO レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○		
Quanta Cyber Ho 120W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○		
体内挿入式レーザー結石破碎装置 色素レーザー ホルミウム・ヤグレーザー パルスホルミウム・ヤグレーザー 色素・アレキサンドライトレーザー	オデッセイ 30	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	△	
	スフィンクス・ジュニア	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○	
	レボリックス HTL	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○	
	ドルニエ Medilas H Solvo	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○	
	ドルニエ Medilas H Solvo35	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○	
	ドルニエ Medilas H UroPulse	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○	
	Lumenis パルス 120H	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○	
	バーサパルス セレクト 80:100	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	△	
	Lumenis パルス 30H	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○	
	Quanta Litho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Cyber Ho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Cyber Ho 100W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Litho EVO レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Cyber Ho 120W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	ホルミウム・ヤグレーザー パルスホルミウム・ヤグレーザー	オデッセイ 30	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	△
		スフィンクス・ジュニア	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○
ドルニエ Medilas H Solvo ドルニエ Medilas H Solvo35 ドルニエ Medilas H UroPulse Lumenis パルス 120H バーサパルス セレクト 80:100 Lumenis パルス 30H Quanta Litho レーザ Quanta Cyber Ho レーザ Quanta Cyber Ho 100W レーザ Quanta Litho EVO レーザ Quanta Cyber Ho 120W レーザ	ドルニエ Medilas H Solvo	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○	
	ドルニエ Medilas H Solvo35	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○	
	ドルニエ Medilas H UroPulse	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○	
	Lumenis パルス 120H	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○	
	バーサパルス セレクト 80:100	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	△	
	Lumenis パルス 30H	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○	
	Quanta Litho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Cyber Ho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Cyber Ho 100W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	Quanta Litho EVO レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
Quanta Cyber Ho 120W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○		
ネオジウム・ヤグ倍周波数レーザー	AMS GreenLight HPS コンソール	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	△	
	GreenLight XPS コンソール	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○	
ダイオードレーザー ツリウム・ヤグレーザー	Ceralas HPD レーザー	株式会社インテグラル	株式会社インテグラル	○	
	レボリックス 120	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○	
	レボリックス 200	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○	
	レボリックス HTL	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○	
炭酸ガスレーザー/エキシマレーザー ネオジウム・ヤグレーザー 色素レーザー/酸化炭素レーザー エルビウム・ヤグレーザー アルゴン・クリプトンレーザー ルビーレーザー/銅蒸気レーザー 色素・アレキサンドライトレーザー クリプトンレーザー/KTP レーザ ヘリウム・カドミウムレーザー	Quanta Cyber TM 200W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○	
	エスレーザー ESPRIT	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○	
	エスレーザー Smart	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○	
	アロウ-2001	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社クロスアローズ	△	
	レザウィン II	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	○	
	ベルベーター	タカラベルモント株式会社	タカラベルモント株式会社	○	
	レザック CO2-25	白水貿易株式会社	株式会社レザック	△	
	NEW レザック	白水貿易株式会社	株式会社レザック	○	
	ドルニエ Medilas fivertom 8100	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	△	

\*1 現況：○=販売中、△=消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。

(注) 2024年3月13日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。





Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名称	保険点数	留意事項	通知 (令和06年3月5日保医発0305第4号)	特定診療報酬算定医療機器の区分
歯科						
③	I029-3	口腔粘膜処置 (一口腔につき) 注 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生(支)局長等に届け出た保険医療機関において、レーザー照射により当該処置を行った場合に算定する。ただし、2回目以降の口腔粘膜処置の算定は、前回算定日から起算して1月経過した日以降に行った場合に限り、月1回に限り算定する。	30点		(1) 口腔粘膜処置は、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生(支)局長に届け出た保険医療機関において、再発性アフタ性口内炎の小アフタ型病変に対してレーザー照射を行った場合に1月につき1回に限り算定する。なお、当該処置の実施にあたっては「レーザー応用による再発性アフタ性口内炎治療に関する基本的な考え方」(平成30年3月日本歯科医学会)を参考にすること。 (2) 前回算定した日の属する月に前回照射した部位と異なる部位に生じた再発性アフタ性口内炎に対して当該処置を実施した場合の費用は、所定点数に含まれ、別に算定できない。 (3) レーザー照射を行った場合は、病変の部位及び大きさ等を診療録に記載すること。	レーザー手術装置(I)
④	J035-2	口腔粘膜血管腫凝固術 (一連につき) 注 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生(支)局長等に届け出た保険医療機関において、レーザー照射により当該手術を実施した場合に算定する。	2,000点		(1) 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生(支)局長に届け出た保険医療機関において、口腔・顎・顔面領域に生じた血管腫・血管奇形に対して、レーザー照射した場合に一連につき1回に限り算定する。 (2) 「一連」とは、治療の対象となる疾患に対して所期の目的を達するまでに行う一連の治療過程をいう。例えば、対象病変部位の一部ずつに照射する場合や、全体に照射することを数回繰り返して一連の治療とする場合は、1回のみ所定点数を算定する。 (3) レーザー照射を行った場合は、病変の部位及び大きさ等の病変の状態について診療録に記載すること。	レーザー手術装置(II)
⑤	J063	歯周外科手術 (1歯につき)			(2) 「注5」に規定する加算におけるレーザー照射とは、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生(支)局長に届け出た保険医療機関において、歯肉剥離掻爬手術又は歯周組織再生誘導手術において、明視下で蒸散により歯根面の歯石除去を行うことが可能なものとして保険適用となっているレーザーによる照射をいう。	歯石除去用レーザー
		4 歯肉剥離掻爬手術	630点			
		5 歯周組織再生誘導手術	840点			
⑥	J111	頭頸部悪性腫瘍光線力学療法 注 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生(支)局長等に届け出た保険医療機関において、頭頸部悪性腫瘍の患者に対して、光線力学療法を実施した場合に算定する。	22,100点		(1) 半導体レーザー用プローブを用いて切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー光照射を実施した場合に算定する。 (2) 本療法は、頭頸部癌の治療に係る専門の知識及び5年以上の経験を有し、本治療に関する所定の研修を終了している歯科医師が実施する。	レーザー手術装置(III)

\*1 現況：○=販売中、△=消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。  
(注) 2024年3月13日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 <sup>*1</sup>
ネオジミウム・ヤグレーザ	ストリーク STREAK- I	株式会社アルテック	株式会社アルテック	○
	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
ダイオードレーザー	飛鳥半導体レーザー D-Lase M20	飛鳥メディカル株式会社	飛鳥メディカル株式会社	○
	オサダライトサージスクエア 5	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	△
	オサダユニサージ 30	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	○
	オサダライトサージセルビー	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	○
	S レーザー	株式会社ジーシー昭和薬品	株式会社ジーシー	○
	Sheep810	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック	○
	オペレーター 25	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○
	スマートサイド	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン株式会社	○
	スマートサイド・タッチ	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン株式会社	○
	エスレーザー ESPRIT	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○
エスレーザー Smart	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○	
アロウ-2001	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社クロスアローズ	△	
ジーシー ガスレーザー	株式会社ジーシー	株式会社ジーシー	○	
ジーシーナノレーザー GL- III	株式会社ジーシー	株式会社ジーシー	△	
レザウイン II	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	○	
レザウイン CH S	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	△	
オペレーター 28	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○	
オペレーター 29	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○	
オペレーター NEOS	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○	
AcuPulse 40W CO2 レーザ	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	○	
ウルトラバリス アンコア 60W 炭酸ガスレーザーシステム	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	○	
ベルベーター	タカラメディカル株式会社	タカラベルモント株式会社	○	
レザック CO2-25	白水貿易株式会社	株式会社レザック	△	
NEW レザック	白水貿易株式会社	株式会社レザック	○	
エルビウム・ヤグレーザ	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	アーウィン アドベール	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ	○
	ライトタッチ	株式会社 NDC	株式会社 NDC	○
罹患象牙質除去機能付レーザー				
ネオジミウム・ヤグレーザ	ストリーク STREAK- I	株式会社アルテック	株式会社アルテック	○
	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
KTP レーザ 色素レーザー				
エルビウム・ヤグレーザ	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	アーウィン アドベール	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ	○
	ライトタッチ	株式会社 NDC	株式会社 NDC	○
PDT 半導体レーザー	BioBlade レーザシステム	楽天メディカル株式会社	楽天メディカル株式会社	○



Table 2 Special treatment materials related to laser device.

番号	特定診療報酬算定 / 決定機能区分	償還価格	定義 (令和6年3月5日保医発0305第12号)
1	187 半導体レーザー 用プローブ	229,000円	次のいずれにも該当すること。 (1) 業事承認又は認証上, 類別が「機械器具 (31) 医療用焼灼器」であって, 一般的名称が「単回使用 PDT 半導体レーザー用プローブ」であること。 (2) 化学放射線療法又は放射線療法後の局所遺残再発食道癌に対して光線力学療法を実施する際又は切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー照射を実施する際に, PDT 半導体レーザーに接続し, レーザー光を照射対象に照射するために用いられる半導体レーザー用プローブであること。
2	216 レーザー照射用ニードル カテーテル	1,990円	次のいずれにも該当すること。 (1) 業事承認又は認証上, 類別が「機械器具 (31) 医療用焼灼器」であって, 一般的名称が「単回使用 PDT 半導体レーザー用プローブ」であること。 (2) 切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー照射を実施する際に, 半導体レーザー用プローブを組織内に導入するために用いられるカテーテルであること。 (3) 内套及び外套針により構成されていること。
<b>歯科</b>			
1	036 半導体レーザー用プローブ	229,000円	次のいずれにも該当すること。 (1) 業事承認又は認証上, 類別が「機械器具 (31) 医療用焼灼器」であって, 一般的名称が「単回使用 PDT 半導体レーザー用プローブ」であること。 (2) 切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー照射を実施する際に, PDT 半導体レーザーに接続し, レーザー光を照射対象に照射するために用いられる半導体レーザー用プローブであること。
2	037 レーザー照射用ニードル カテーテル	1,990円	次のいずれにも該当すること。 (1) 業事承認又は認証上, 類別が「機械器具 (31) 医療用焼灼器」であって, 一般的名称が「単回使用 PDT 半導体レーザー用プローブ」であること。 (2) 切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー照射を実施する際に, 半導体レーザー用プローブを組織内に導入するために用いられるカテーテルであること。 (3) 内套及び外套針により構成されていること。

(注) 2024年3月13日現在の, 日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

Table 3 Approved medical device of light-delivery system related to laser device.

番号	一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	承認年月日
1	レーザー供給装置用ファイバ	コンタクトレーザーファイバー	株式会社アルテック	株式会社アルテック	平成15年5月16日
2	単回使用レーザーガイド用プローブ	AMS GreenLight HPS ファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成23年4月18日
3	単回使用レーザーガイド用プローブ	GreenLight XPS ファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成30年10月18日
4	単回使用レーザーガイド用プローブ	フレキシバ・アキュマックス レーザファイバ	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成27年12月14日
5	単回使用レーザーガイド用プローブ	Lumenis ホルミウムファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成29年6月27日
6	レーザー処置用能動器具	スリムラインファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成22年3月26日
7	単回使用レーザーガイド用プローブ	Xpeeda ファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成28年3月30日
8	単回使用レーザーガイド用プローブ	スリムラインシングルユースファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成22年2月3日
9	単回使用 PDT 半導体レーザー用 プローブ	EC-PDT プローブ	Meiji Seika ファルマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社	平成27年5月26日
10	レーザー用コンタクトチップ	モリタ アーウィン チップ	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ	平成13年4月13日
11	レーザー用コンタクトチップ	レザチップ	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	平成15年12月4日
12	単回使用レーザーガイド用プローブ	Quanta 用レーザーファイバー	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	令和3年2月24日
13	眼科手術用レーザーレンズ	トリートメントパック	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社	平成27年8月25日
14	眼科用レーザー光凝固装置 滅菌済み プローブ	眼内プローブ	ディーマー・メディカル・ジャパン 株式会社	株式会社トブコンメディカルジャパン	平成22年4月2日
15	眼科用レーザー光凝固装置滅菌済み プローブ	アルコン ビュアポイント エンド オキュラプローブ	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社	平成21年10月9日
16	眼科用レーザー光凝固装置滅菌済み プローブ	アルコン ビュアポイント 照明付 エンドオキュラプローブ	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社	平成21年10月9日

(注) 2024年3月13日現在の, 日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

通知 (令和6年3月5日保医発0305第8号)	販売名	製販業者名	保険適用開始日	承認番号
(1) 半導体レーザー用プローブは, 切除不能な局所進行若しくは局所再発の頭頸部癌又は以下のいずれにも該当する局所遺残再発食道癌に対して使用された場合に限り算定できる。 ア 外科的切除又は内視鏡的治療等の根治的治療が不可能であるもの イ 壁深達度が固有筋層を超えないもの ウ 長径が3cm以下かつ周在性が1/2周以下であるもの エ 頸部食道に及ばないもの オ 遠隔転移及びリンパ節転移のいずれも有さないもの (2) 半導体レーザー用プローブは, 当該材料を用いた手技に関する所定の研修を修了した医師が使用した場合に限り算定できる。 (3) 半導体レーザー用プローブは, 局所遺残再発食道癌に対して使用する場合は原則として1本を限度として算定するが, 追加照射が必要となった場合に限り, 更に1本を限度として追加で算定できる。ただし, 2本目を算定するに当たっては詳細な内視鏡所見を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。また, 切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対して使用する場合は一連の治療につき8本を限度として算定できる。ただし, それ以上の本数の算定が必要な場合には, 診療報酬明細書の摘要欄に詳細な理由を記載すること。	EC-PDT プローブ BioBlade® フロント ルディフューザーC BioBlade® シリンド リカルディフュー ザー	Meiji Seika ファルマ株式会社 楽天メディカル株式会社 楽天メディカル株式会社	平成27年10月1日 令和2年12月1日 令和2年12月1日	22700BZX00165000 30200BZX00283000 30200BZX00283000
(1) レーザー照射用ニードルカテーテルは, 半導体レーザー用プローブを用いて切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー照射を実施した場合に算定できる。 (2) 当該材料を用いた手技に関する所定の研修を修了した医師が使用した場合に限り算定できる。	BioBlade® ニードル カテーテル S1	楽天メディカル株式会社	令和5年9月1日	30200BZX00283000
(1) 半導体レーザー用プローブは, 切除不能な局所進行若しくは局所再発の頭頸部癌に限り算定できる。 (2) 半導体レーザー用プローブは, 当該材料を用いた手技に関する所定の研修を修了した歯科医師が使用した場合に限り算定できる。 (3) 半導体レーザー用プローブは, 切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対して使用する場合は一連の治療につき8本を限度として算定できる。ただし, それ以上の本数の算定が必要な場合には, 診療報酬明細書の摘要欄に詳細な理由を記載すること。	BioBlade® フロント ルディフューザーC BioBlade® シリンド リカルディフュー ザー	楽天メディカル株式会社 楽天メディカル株式会社	令和5年12月1日 令和5年12月1日	30200BZX00283000 30200BZX00283000
(1) レーザー照射用ニードルカテーテルは, 半導体レーザー用プローブを用いて切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー照射を実施した場合に算定できる。 (2) 当該材料を用いた手技に関する所定の研修を修了した歯科医師が使用した場合に限り算定できる。	BioBlade® ニードル カテーテル S1	楽天メディカル株式会社	令和5年12月1日	30200BZX00283000

承認番号	使用目的又は効果
21500BZZ00284000	医療用レーザー光を用いて, 非接触又は接触により生体組織の切開, 止血, 凝固及び蒸散を行う。
22300BZI00008000	本品は GreenLight HPS レーザ手術装置に接続する専用の経内視鏡 (膀胱鏡) 的側射ファイバーである。
23000BZX00306000	本品は, 経内視鏡 (膀胱鏡) 的に良性前立腺肥大 / 過形成症 (BPH) の治療に使用する。
22700BZX00394000	本品は, 柔軟な光ファイバ製の単回使用レーザーガイド用プローブである。生体組織の蒸散, 焼灼, 凝固, 止血, 切除, 切開, 尿路結石破砕術に用いることができる。
22900BZX00201000	本品は, レーザ装置から発振されたレーザー出力エネルギーを最終的な標的部 (手術野等) に供給するために用いる単回使用のレーザーガイド用プローブである。柔軟な光ファイバー製で, レーザ装置に接続し, 生体組織の切開, 止血, 凝固, 蒸散及び尿路の結石破砕術に用いる。
22200BZX00302000	本品は, レーザ装置から発振されたレーザー出力エネルギーを最終的な標的部 (手術野等) に供給するために用いる反復使用のレーザーガイド用プローブである。柔軟な光ファイバー製で, レーザ装置に接続し, 生体組織の切開, 止血, 凝固, 蒸散及び尿路の結石破砕術に用いる。
22800BZX00149000	本品は, レーザ装置から発振されたレーザー出力エネルギーを最終的な標的部 (手術野等) に供給するために用いる単回使用のレーザーガイド用プローブである。柔軟な光ファイバー製で, レーザ装置に接続し, 生体組織の切開, 止血, 凝固, 蒸散及び尿路の結石破砕術に用いる。
22200BZX00116000	本品は, レーザ装置から発振されたレーザー出力エネルギーを最終的な標的部 (手術野等) に供給するために用いる単回使用のレーザーガイド用プローブである。柔軟な光ファイバー製で, レーザ装置に接続し, 生体組織の切開, 止血, 凝固, 蒸散及び尿路の結石破砕術に用いる。
22700BZX00165000	化学放射線療法又は放射線療法後の局所遺残再発食道癌に対する光線力学的療法に使用する。
21300BZZ00158000	口腔内病変変組織の治療
21500BZZ00721000	販売名「アーウィン アドベール」のハンドピース用コンタクトチップとして使用する。
30300BZX00054000	レーザー出力エネルギーを最終的な標的部 (手術野等) に供給するために用いられる。内視鏡的処置, 腹腔鏡的処置, 及び観血的処置等において, 生体組織の蒸散, 焼灼, 凝固, 止血, 切除, 切開, 結石破砕術等に用いることができる。
227AHBZX00031000	眼科手術用レーザーとともに使用するレンズをいう。透明の物質で, 眼球の組織を切断するためにレーザー光を治療部位へ導光するために用いる。
22200BZX00519000	眼科用レーザー光凝固装置に接続し, レーザの熱作用を利用して, 眼疾患治療, 例えば, 網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固に用いるものである。
22100BZX00981000	眼科用レーザー光凝固装置に接続し, レーザの熱作用を利用して, 眼疾患の治療, 例えば, 網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固に用いる。
22100BZX00982000	眼科用レーザー光凝固装置に接続し, レーザの熱作用を利用して, 眼疾患の治療, 例えば, 網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固に用いる。

Table 4 Laser devices arranged in the order of wavelength.

番号	波長① (nm)	波長② (nm)	レーザーの種類	販売名	製販業者名	販売会社名
1	193		エキシマレーザー (ArF)	VISX エキシマレーザーシステム	エイエムオー・ジャパン株式会社	エイエムオー・ジャパン株式会社
2	193		エキシマレーザー (ArF)	エキシマレーザーシステム MEL90	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社
3	193		エキシマレーザー (ArF)	アレグレット ウェーブ Eye-Q	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
4	193		エキシマレーザー (ArF)	ウェーブライト EX500	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
5	308		エキシマレーザー (XeCl)	エクストラック	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
6	311		チタンサファイアレーザー	パラス	株式会社アルテック	株式会社アルテック
7	532	1064	ネオジミウム・ヤグ倍周波数レーザー	AMS GreenLight HPS コンソール	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
8	532		ネオジミウム・ヤグ倍周波数レーザー	GreenLight XPS コンソール	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
9	532		DPSS	ビズラス green	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社
10	532	1064	DPSS/Nd:YAG	ビズラス Combi	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社
11	532		OPSL	グリーンレーザー 光凝固装置 IQ532	ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社	株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社
12	532	577/638	OPSL	眼科用レーザー光凝固装置 PASCAL Synthesis	株式会社トプコン	株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社
13	532	1064	Nd:YAG (Qスイッチ)	眼科用ヤグレーザー手術装置 YC-200	株式会社ニデック	株式会社ニデック
14	532		DPSS/OPSL	グリーンレーザー光凝固装置 GYC-500	株式会社ニデック	株式会社ニデック
15	532	577/647	DPSS/OPSL	マルチカラーレーザー光凝固装置 MC-500	株式会社ニデック	株式会社ニデック
16	532		Nd:YVO4	アルコン ピュアポイント 眼科用光凝固装置	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
17	532		Nd:YVO4	コンステレーション ビジョン システム	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
18	577		OPSL	ピュアイエロー・レーザー光凝固装置 IQ577	ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社	株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社
19	577		OPSL	イエローレーザー光凝固装置 YLC-500	株式会社ニデック	株式会社ニデック
20	585		色素レーザー	NIIC レーザリール MODEL DO101	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
21	595		色素レーザー	皮膚良性血管病変治療用レーザー Vbeam	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
22	595		色素レーザー	皮膚良性血管病変治療用レーザー Vbeam II	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
23	595		色素レーザー	皮膚良性血管病変治療用レーザー Vbeam Prima	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
24	595		色素レーザー	皮膚良性血管病変治療用レーザー装置 Cynergy J	サイノシユア株式会社	サイノシユア株式会社
25	664		ダイオードレーザー	PD レーザ	Meiji Seika ファルマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社
26	664		ダイオードレーザー	PD レーザ BT	Meiji Seika ファルマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社
27	690		PDT 半導体レーザー	BioBlade レーザシステム	楽天メディカル株式会社	楽天メディカル株式会社

\*1 現況：○=販売中, △=消耗品の提供やメンテナンス等の対応をされているが販売は終了。

\*2 保険：Table 1 の同番号の治療で使用可能。

(注) 2024年3月13日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

承認年月日	承認番号	使用目的又は効果	現況 <sup>*1</sup>	保険 <sup>*2</sup>
平成 21 年 7 月 1 日	22100BZX00783000	治療的角膜切除術 (PTK) : 角膜表層の病変部の切除 角膜屈折矯正手術 (PRK) : 遠視及び近視性乱視を除く屈折異常の矯正 角膜屈折矯正手術 (LASIK) : -0.5D から -6.0D の近視又は乱視度が -3.0D 以下かつ等価球面度数が -6.0D 以下の近視性乱視の矯正	△	⑥
平成 26 年 11 月 14 日	22600BZX00464000	本装置は、フッ化アルゴン (ArF) を発振媒体とする波長 193 nm のエキシマレーザーを照射した際に生ずる光化学作用により角膜組織を切除する。眼科における LASIK 角膜屈折矯正術によって等価球面度数 -8D (近視 -8.0D 以下、乱視 2.0D 以下) までの近視眼及び近視性乱視眼の矯正に供される。	○	-
平成 23 年 10 月 27 日	22300BZX00418000	レーザー角膜内切形成術 [LASIK] : 近視及び近視性乱視の矯正 20 歳以上の眼鏡またはコンタクトレンズの装用に支障がある者で、本手術の問題点、合併症を含めた十分な説明を受け、納得し、かつ以下のいずれかに該当するもの。 ・-6.0D 以下の近視 ・-5.0D 以下の乱視 ただし、術前 1 年間以上、等価球面値の変動が 0.5D 以下で、屈折度数の安定が問診あるいは診察記録にて確認できた症例を対象とする。	△	-
令和 3 年 9 月 1 日	30300BZX00246000	レーザー角膜内切形成術 [LASIK] : 近視及び近視性乱視の矯正 18 歳以上の眼鏡またはコンタクトレンズの装用に支障がある者で、本手術の問題点、合併症を含めた十分な説明を受け、納得し、かつ以下のいずれかに該当するもの。 ・-6.0D 以下の近視 ・-5.0D 以下の乱視 ただし、術前 1 年間以上、等価球面値の変動が 0.5D 以下で、屈折度数の安定が問診あるいは診察記録にて確認できた症例を対象とする。  治療的角膜切除術 [PTK] : 角膜表層の病変部の切除  角膜屈折矯正術 [PRK] : 近視及び近視性乱視の矯正 18 歳以上の眼鏡またはコンタクトレンズの装用に支障がある者で、本手術の問題点、合併症を含めた十分な説明を受け、納得し、かつ以下のいずれかに該当するもの。 ・-6.0D 以下の近視 ・-3.0D 以下の乱視 ただし、等価球面値で -6.0D 以下。	○	⑥
平成 30 年 12 月 11 日	23000BZX00376000	本品は、中波紫外線領域の対象となる皮膚疾患の治療を目的とする、波長 308 nm のエキシマレーザーである。	○	①
令和 2 年 12 月 7 日	30200BZX00385000	本品は、乾癬、類乾癬、掌跖膿疱症、菌状肉腫 (症)、悪性リンパ腫、慢性苔癬状紅斑疹、尋常性白斑、アトピー性皮膚炎、円形脱毛症等の中波紫外線療法の対象となる皮膚疾患の治療に用いる、波長 311 nm のチタンサファイアレーザーである。	○	①
平成 23 年 4 月 18 日	22300BZ00007000	経内視鏡 (膀胱鏡) 的に前立腺を 532nm のレーザーにて切開 (蒸散と凝固) する良性前立腺肥大 / 過形成症 (BPH) の治療に使用する。	△	②⑥
平成 30 年 10 月 18 日	23000BZX00307000	本品は、経内視鏡 (膀胱鏡) 的に良性前立腺肥大 / 過形成症 (BPH) の治療に使用する。	○	②⑥
令和 1 年 10 月 17 日	30100BZX00173000	レーザーの熱作用を利用して、眼疾患の治療。例えば、網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固に使用する。	○	⑧⑨⑩⑪
令和 5 年 1 月 23 日	30500BZX00014000	本装置は、レーザーの熱作用を利用して、網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固等の眼疾患の治療に用いる。また、パルスレーザーの衝撃波による破壊作用又は / 及び熱作用を利用して、後発白内障・緑内障等の眼疾患の治療に用いる。	○	⑧⑨⑩⑪⑫
平成 25 年 3 月 29 日	22500BZX00168000	本品は、レーザーの熱作用を利用して、眼疾患治療に用いる。 例えば、網膜・虹彩・毛様体又は隅角光凝固による眼疾患治療。	△	⑧⑩⑪
平成 25 年 10 月 23 日	22500BZX00470000	レーザーによる熱作用を利用して、眼疾患の治療 (網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固) に用いる。	○	⑧⑩⑪
令和 1 年 2 月 5 日	23100BZX00035000	パルスレーザーの衝撃波による破壊作用または / および熱作用を利用して、後発白内障・緑内障等の眼疾患の治療または眼組織の切開に用いる。	○	⑧⑩⑫
平成 27 年 7 月 6 日	22700BZX00197000	レーザーの熱作用を利用して、網膜、虹彩、毛様体、または隅角光凝固術による眼疾患の治療を行う。	○	⑧⑩⑪
平成 21 年 3 月 9 日	22100BZX00215000	レーザーの熱作用を利用して、網膜、虹彩、毛様体、または隅角光凝固術による眼疾患の治療を行う。	○	⑧⑩⑪
平成 21 年 9 月 30 日	22100BZX00970000	レーザーの熱作用を利用して、眼疾患の治療。例えば、網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固に用いるものである。	○	⑧⑨⑩⑪
平成 22 年 12 月 1 日	22200BZX00923000	硝子体手術及び白内障手術に用いる。また、レーザーの熱作用を利用して、眼疾患の治療。例えば網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固に用いる。	○	⑧⑨⑩⑪
平成 23 年 4 月 12 日	22300BZX00204000	本品は、レーザーの熱作用を利用して、眼疾患治療に用いる。 例えば、網膜・虹彩・毛様体又は隅角光凝固による眼疾患治療。	○	⑧⑩⑪
平成 28 年 6 月 21 日	22800BZX00241000	レーザーの熱作用を利用して、網膜、虹彩、毛様体、または隅角光凝固術による眼疾患の治療を行う。	○	⑧⑩⑪
平成 2 年 11 月 14 日	20200BZZ01385000	母斑。特に皮膚表在性疾患である単純性血管腫の治療	△	-
平成 22 年 4 月 21 日	222000BXY00002000	本装置は、皮膚良性血管病変 (単純性血管腫、母斑血管腫、毛細血管拡張症) の治療を目的とする。	△	②
平成 28 年 9 月 30 日	22800BZX00358000	本装置は、皮膚良性血管病変 (単純性血管腫、母斑血管腫、毛細血管拡張症) の治療を目的とする。	○	②
令和 1 年 9 月 17 日	30100BZX00145000	本装置は、皮膚良性血管病変 (単純性血管腫、母斑血管腫、毛細血管拡張症) の治療を目的とする。	○	②
平成 28 年 3 月 22 日	22800BZX00114000	皮膚良性血管病変 (単純性血管腫、母斑血管腫、毛細血管拡張症) の治療に使用する。	△	②
平成 16 年 1 月 7 日	21600BZZ00026000	本品は下記対象疾患に対する光線力学的療法に使用することを目的としたレーザー装置であり、以下の医薬品とあわせて使用する。 (併用医薬品) 一般名：タラボルフィンナトリウム 販売名：注射用レザフィリン®100mg (対象疾患) (1) 外科的切除等の他の根治的治療が不可能な場合、あるいは、肺機能温存が必要な患者に他の治療法が使用できない場合で、かつ、内視鏡的に病巣全容が観察でき、レーザー照射が可能下記疾患。 早期肺癌 (病期 0 期又は 1 期肺癌) (2) 化学放射線療法又は放射線療法後の局所再発再発食道癌	○	⑮⑯
平成 25 年 9 月 20 日	22500BZX00420000	本品は、光感受性物質タラボルフィンナトリウムを用いた光線力学的療法 (Photodynamic Therapy:PDT) に使用することを目的としたレーザー装置である。 対象疾患：原発性悪性脳腫瘍 (腫瘍摘出手術を施行する場合に限る)	○	⑤
令和 2 年 9 月 2 日	30200BZX00283000	本品は、切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対して使用することを目的としたレーザー装置であり、以下の医薬品と組み合わせて使用する。 (併用医薬品) 一般名：セツキシマブ サロタロカンナトリウム (遺伝子組換え) 販売名：アキシャルクス®点滴静注 250 mg	○	⑱⑳

Table 4 Laser devices arranged in the order of wavelength.

番号	波長① (nm)	波長② (nm)	レーザの種類	販売名	製販業者名	販売会社名
28	694		ルビーレーザー (ノーマル/Q スイッチ)	Q-SW ルビーレーザー MODEL IB101	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
29	694		ルビーレーザー (Q スイッチ)	Q-SW ルビーレーザー MODEL IB103	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
30	694		ルビーレーザー (Q スイッチ)	ナノスターアール	グンゼメディカル株式会社	グンゼメディカル株式会社
31	694		ルビーレーザー (Q スイッチ)	ザ・ルビー nano_Q	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
32	694		ルビーレーザー (ノーマル/Q スイッチ)	ザ・ルビー Z1 Nexus	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
33	694		ルビーレーザー (Q スイッチ)	Q- プラス -R	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社
34	755		アレキサンドライト レーザ	モータスエーエックス	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケット エクスパンション サービスジャパン株式会社
35	755		アレキサンドライト レーザ	長期減毛・色素性疾患用レーザー装置 GentleLase Pro	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
36	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	長期減毛・色素性疾患用レーザー装置 GentleMax Pro	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
37	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	長期減毛・色素性疾患用レーザー装置 GentleMax Pro Plus	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
38	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	Excel HR システム	キュテラ株式会社	キュテラ株式会社
39	755		アレキサンドライト レーザ (ピコ)	皮膚良性色素性疾患治療用レーザー装置 PicoSure	サイノシユア株式会社	サイノシユア株式会社
40	755		アレキサンドライト レーザ (ピコ)	PicoSure Pro ピコセカンドレーザー	サイノシユア株式会社	サイノシユア株式会社
41	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	Elite+ ロングパルスレーザー	サイノシユア株式会社	サイノシユア株式会社
42	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	エリート iQ	サイノシユア株式会社	サイノシユア株式会社
43	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	SPLENDOR X レーザシステム	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社
44	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	THUNDER ファミリー	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社
45	805		ダイオードレーザー	LightSheer Duet ダイオードレーザーシステム	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社
46	805	1064	ダイオードレーザー	LightSheer Quattro ダイオードレーザーシステム	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社
47	808		ダイオードレーザー	オサダライトサージスクエア 5	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社
48	808		ダイオードレーザー	オサダユニサージ 30	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社
49	808		ダイオードレーザー	オサダライトサージセルビー	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社
50	808	940	ダイオードレーザー	メディオスターネクストプロ	グンゼメディカル株式会社	グンゼメディカル株式会社
51	808	940	ダイオードレーザー	長期減毛用ダイオードレーザー メディオスターモノリス	グンゼメディカル株式会社	グンゼメディカル株式会社
52	808		ダイオードレーザー	S レーザー	株式会社ジーシー昭薬品	株式会社ジーシー
53	808		ダイオードレーザー	フォーマ・アルファ	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
54	808		ダイオードレーザー	オペレーター 25	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ
55	810		ダイオードレーザー	飛鳥半導体レーザー D-Lase M20	飛鳥メディカル株式会社	飛鳥メディカル株式会社
56	810		GaAlAs 半導体レーザー	ソフトレーザー MODEL JQ-W1	澁谷工業株式会社	ミナト医科学株式会社
57	810		ダイオードレーザー	Sheep810	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック
58	810		ダイオードレーザー	半導体レーザー装置 CYCLO G6	ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社	株式会社トブコンメディカルジャパン株式会社
59	830		ダイオードレーザー	Sheep	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック
60	830		ダイオードレーザー	オーレイズ -3D1	株式会社日本医用レーザー研究所	株式会社日本医用レーザー研究所
61	830		ダイオードレーザー	オーレイズ HT2001	株式会社日本医用レーザー研究所	株式会社日本医用レーザー研究所
62	980		ダイオードレーザー	Ceralas HPD レーザー	株式会社インテグラル	株式会社インテグラル
63	1030		フェムトセカンドレーザー	カタリス プリジション レーザー	エイエムオー・ジャパン株式会社	エイエムオー・ジャパン株式会社
64	1030		フェムトセカンドレーザー	LenSx 眼科用レーザー手術装置	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
65	1030		フェムトセカンドレーザー	ウェーブライト フェムトセカンドレーザー FS200	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
66	1043		フェムトセカンドレーザー	フェムトセカンドレーザー VISUMAX	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社
67	1053		フェムトセカンドレーザー	アドバンスト フェムトセカンドレーザー	エイエムオー・ジャパン株式会社	エイエムオー・ジャパン株式会社
68	1064	532	Nd:YAG (Q スイッチ)	トライビーム PREMIUM	Jeisys Medical INC.	Jeisys Medical Japan 株式会社
69	1064		Nd:YAG	ストリーク STREAK- I	株式会社アルテック	株式会社アルテック
70	1064		Nd:YAG	ニークレーザー I5502	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
71	1064	532/730	Nd:YAG (ピコ)	ピコセカンド KTP/Nd:YAG レーザー PicoWay	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社

\*1 現況：○=販売中, △=消耗品の提供やメンテナンス等の対応をされているが販売は終了。

\*2 保険：Table 1 の同番号の治療で使用可能。

(注) 2024年3月13日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

承認年月日	承認番号	使用目的又は効果	現況 <sup>*1</sup>	保険 <sup>*2</sup>
平成10年11月9日	21000BZX00628000	色素性皮膚疾患の治療。	○	③
平成28年5月20日	22800BZX00203000	太田母斑, 異所性蒙古斑, 外傷性色素沈着症, 扁平母斑, 老人性色素斑, 脂漏性角化症, 色素性母斑, 青色母斑, 雀卵斑, 日光花弁状色素斑等の色素性皮膚疾患の治療。	○	③
平成29年2月17日	22900BZX00055000	本品は色素性皮膚疾患の治療に用いるレーザー治療装置である。	○	③
平成23年6月30日	22300BZX00301000	本装置は, 色素沈着性母斑や刺青 (いれずみ) などと, 正常皮膚の分光特性の差を利用し, ルビーレーザー光がこれらの色素沈着部位に選択的に吸収されることによりこれを破壊し, 治療しようとするものである。	○	③
令和2年1月24日	30200BZX00022000	本品は, 正常皮膚と色素沈着性母斑などの色素沈着部位との分光特性の差を利用し, ルビーレーザー光がこれら色素沈着部位に選択的に吸収されることにより, これらを破壊し治療するものである。また, 刺青の除去にも使用する。	○	③
平成28年3月22日	22800BZI00012000	刺青及び良性色素性病変の治療	○	③
令和3年4月7日	30300BZX00107000	本品は, アレキサンドライトレーザーを用いた長期的な減毛を目的とした機器である。	○	-
平成28年12月15日	22800BZX00446000	本装置は, レーザの選択的熱作用により, 長期的な減毛を目的とする。また, 表在性の皮膚良性色素性疾患の治療にも使用する。	○	-
平成30年5月7日	23000BZX00128000	本装置は, レーザの選択的熱作用により, 長期的な減毛を目的とする。また, アレキサンドライトレーザーは表在性の皮膚良性色素性疾患の治療にも使用する。	○	-
令和2年9月17日	30200BZX00304000	本装置は, レーザの選択的熱作用により, 長期的な減毛を目的とする。また, アレキサンドライトレーザーは表在性の皮膚良性色素性疾患の治療にも使用する。	○	-
令和1年8月2日	30100BZX00097000	本品は, レーザの選択的熱作用により, 長期的な減毛を目的とした装置である。	○	-
令和2年5月13日	30200BZX00153000	本装置は, 体表面の表在性及び深在性良性色素性病変の治療, 又は外傷性並びに入墨による刺青の蒸散及び除去に使用する。	○	③
令和5年4月3日	30500BZX00079000	本装置は, 体表面の表在性及び深在性良性色素性病変の治療, 又は外傷性並びに入墨による刺青の蒸散及び除去に使用する。	○	③
令和3年7月1日	30300BZX00181000	本品は, レーザの選択的熱作用により, 長期的な減毛を目的としている。また, アレキサンドライトレーザーは表在性の皮膚良性色素性疾患の治療にも使用する。	○	-
令和4年3月28日	30400BZX00079000	本品は, レーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的としている。また, アレキサンドライトレーザーは表在性の皮膚良性色素性疾患の治療にも使用する。	○	-
令和4年1月27日	30400BZX00021000	本品は, レーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的とした装置である。	○	-
令和3年11月16日	3033BZI00039000	本品は, レーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的としている。	○	-
令和2年1月10日	30200BZX00004000	本品はレーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的とした装置である。	○	-
令和2年12月23日	30200BZX00401000	本品はレーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的とした装置である。	○	-
平成23年12月6日	22300BZX00449000	耳鼻咽喉科, 歯科 (口腔外科) の生体軟組織の切開, 止血, 凝固及び蒸散に用いる。	△	⑫⑬⑭⑮
平成24年7月3日	22400BZX00234000	生体組織の切開, 止血, 凝固及び蒸散に用いる。	○	⑫⑬⑭⑮
平成28年2月12日	22800BZX00069000	歯科 (口腔外科) の生体軟組織の切開, 止血, 凝固及び蒸散に用いる。	○	⑫⑬⑭⑮
平成30年5月18日	23000BZX00140000	本装置は, レーザの選択的熱作用により, 長期的な減毛を目的とした装置である。	△	-
令和2年12月23日	30200BZX00404000	本品は, レーザの選択的熱作用により, 長期的な減毛を目的とした装置である。	○	-
平成30年1月30日	23000BZX00022000	本装置はレーザ光により口腔内の軟組織の切開, 止血, 凝固及び蒸散に用いる	○	⑬⑭
令和3年8月25日	30300BZX00238000	本品は, レーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的としている。	○	-
平成28年1月21日	22800BZX00029000	口腔内の生体組織の切開, 止血, 凝固及び蒸散	○	⑬⑭
令和5年5月23日	30500BZX00112000	本品は, 生体組織の切開, 止血, 凝固及び蒸散に用いる。	○	⑫⑬⑭⑮
令和23年3月16日	22300BZX00158000	筋肉・関節の慢性非感染性炎症による疼痛の緩解	○	④
平成27年11月27日	22700BZX00370000	歯科 (口腔外科)・耳鼻咽喉科の生体軟組織の切開・止血・凝固及び蒸散に用いる	○	⑫⑬⑭⑮
平成29年4月17日	22900BZX00121000	本品は, レーザーの熱作用を利用して, 眼疾患治療に用いる。例えば, 網膜・虹彩・毛様体又は隅角光凝固による眼疾患治療。	○	⑨
平成26年4月23日	22600BZX00200000	筋肉・関節の慢性非感染性炎症による疼痛の緩和	○	④
平成4年2月3日	20400BZX00039000	四肢の関節痛, 頸部痛及び腰痛部の鎮痛並びに緩解	△	④
平成7年11月6日	20700BZZ00993000	四肢の関節痛, 頸部痛及び腰痛部の鎮痛並びに緩解	△	④
平成28年2月24日	22800BZX00077000	生体組織の切除 (蒸散と凝固), 及び前立腺肥大症の治療に使用され経内視鏡的に前立腺を切除 (蒸散と凝固) する。	○	⑯
平成27年7月8日	22700BZX00201000	白内障手術における前囊切開, 水晶体分割, 角膜切開	○	-
平成26年8月25日	22600BZX00350000	1. 白内障手術における前囊切開, 水晶体分割及び角膜切開に用いる。 2. 角膜屈折矯正手術 (LASIK), その他角膜層状切除の必要な手術又は処置における角膜フラップ作製又は層状切除に用いる。	○	-
平成24年3月26日	22400BZX00108000	1. 角膜屈折矯正手術 (LASIK), その他角膜層状切除の必要な手術又は処置における角膜フラップ作製又は層状切除。 2. 角膜移植における角膜切開・切除。	○	⑦
平成24年11月15日	22400BZX00429000	●角膜屈折矯正手術 (LASIK), その他角膜層状切除の必要な手術又は処置における角膜フラップ作製又は層状切除 ●角膜移植における角膜切開・切開	○	⑦
平成23年2月8日	22300BZX00071000	1. 角膜屈折矯正手術 (LASIK), その他角膜層状切除の必要な手術又は処置における角膜フラップ作製又は層状切除 2. 角膜移植における角膜切開・切開 3. 上記以外の眼科手術における角膜の弧状切開 (貫通切開又は実質内切開)	△	⑦
令和4年11月14日	30400BZI00024000	本品は, 体表面の刺青の除去又は深在性及び表在性色素性病変の治療に使用する。	○	③
平成15年10月20日	21500BZX00607000	生体組織の凝固止血・蒸散・切開に用いられます。適用部位, 照射対象: 眼科を除く部位において, 照射対象は皮膚, 粘膜, 血管。	○	⑫⑬⑭⑮
平成23年4月8日	22100BZX00840000	生体組織の切開, 止血, 凝固及び蒸散	△	-
平成30年9月30日	23000BZX00270000	体表面の深在性及び浅在性色素性病変の治療及び刺青の除去	○	③

Table 4 Laser devices arranged in the order of wavelength.

番号	波長① (nm)	波長② (nm)	レーザの種類	販売名	製販業者名	販売会社名
72	1064	532	Nd:YAG (ピコ)	enLIGHTエンライトン	キュテラ株式会社	キュテラ株式会社
73	1064	532/670	Nd:YAG (ピコ)	Enlighten III レーザシステム	キュテラ株式会社	キュテラ株式会社
74	1064	532	Nd:YAG (Qスイッチ)	スターウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
75	1064	532	Nd:YAG (ピコ)	PQX ピコレーザー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
76	1064		Nd:YAG	ドルニエ Medilas fivertom 8100	ドルニエドテックジャパン株式会社	ドルニエドテックジャパン株式会社
77	1064		Nd:YAG (Qスイッチ)	ビスラス Yag	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社
78	1064	532	Nd:YAG (Qスイッチ)	クローム	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社
79	1064	532/694	Nd:YAG (ピコ) ルビー (Qスイッチ)	ディスカバリー ピコ プラス	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社
80	1064	532	Nd:YAG (Qスイッチ)	アセット	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社
81	1470		ダイオードレーザー	ヴェノレーザー TR 1470	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック
82	1470		ダイオードレーザー	ELVeS レーザ 1470	株式会社インテグラル	株式会社インテグラル
83	1940		光ファイバレーザー	Quanta Fiber Dust レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
84	2010		Tm:YAG	Quanta Cyber TM 200W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
85	2013		Tm:YAG	レボリックス 120	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社
86	2013		Tm:YAG	レボリックス 200	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社
87	2013		Tm:YAG	レボリックス HTL	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社
88	2080		Ho:YAG	ドルニエ Medilas H Solvo	ドルニエドテックジャパン株式会社	ドルニエドテックジャパン株式会社
89	2080		Ho:YAG	ドルニエ Medilas H Solvo35	ドルニエドテックジャパン株式会社	ドルニエドテックジャパン株式会社
90	2080		Ho:YAG	ドルニエ Medilas H UroPulse	ドルニエドテックジャパン株式会社	ドルニエドテックジャパン株式会社
91	2100		Ho:YAG	オデッセイ 30	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社
92	2100		Ho:YAG	NIIC ホルミウムヤグレーザー IH102	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
93	2,100		Ho:YAG	Lumenis パルス 120H	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
94	2100	1064	Ho:YAG Nd:YAG	バーサパルス セレクト 80:100	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
95	2,100		Ho:YAG	Lumenis パルス 30H	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
96	2100		Ho:YAG	Quanta Litho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
97	2100		Ho:YAG	Quanta Cyber Ho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
98	2100		Ho:YAG	Quanta Cyber Ho 100W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
99	2100		Ho:YAG	Quanta Litho EVO レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
100	2100		Ho:YAG	Quanta Cyber Ho 120W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
101	2123		Ho:YAG	スフィンクス・ジュニア	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社
102	2780		Er,Cr:YSGG	ウォーターレーズ iPlus	白水貿易株式会社	株式会社デンタリード
103	2940	1064	Er:YAG Nd:YAG	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
104	2940		Er:YAG	アーウィン アドベール	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ
105	2940		Er:YAG	ライトタッチ	株式会社 NDC	株式会社 NDC
106	10600		炭酸ガスレーザー	スマートサイド	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанション サービスジャパン株式会社
107	10600		炭酸ガスレーザー	スマートサイド・タッチ	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанション サービスジャパン株式会社
108	10600		炭酸ガスレーザー	EdgeONE エッジワン	Jeisys Medical INC.	Jeisys Medical Japan 株式会社
109	10600		炭酸ガスレーザー	エスレーザ ESPRIT	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック
110	10600		炭酸ガスレーザー	エスレーザ Smart	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック
111	10600		炭酸ガスレーザー	アロウ-2001	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社クロスアローズ
112	10600		炭酸ガスレーザー	ニーク レーザリー 15Z	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
113	10600		炭酸ガスレーザー	ニーク レーザリー 20Z	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
114	10600		炭酸ガスレーザー	ニーク レーザリー 15Z μ	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
115	10600		炭酸ガスレーザー	フラクショナルモード搭載炭酸ガスレーザー コア	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
116	10600		炭酸ガスレーザー	CO2 レーザシステム UAL3000DP	ゲンゼメディカル株式会社	ゲンゼメディカル株式会社
117	10600		炭酸ガスレーザー	ジーシー ガスレーザー	株式会社ジーシー	株式会社ジーシー

\*1 現況：○=販売中、△=消耗品の提供やメンテナンス等の対応をされているが販売は終了。

\*2 保険：Table 1 の同番号の治療で使用可能。

(注) 2024年3月13日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

承認年月日	承認番号	使用目的又は効果	現況 <sup>*1</sup>	保険 <sup>*2</sup>
平成 28 年 3 月 28 日	22800BZX00138000	本品は、基質としてネオジミウム (Nd) とイットリウム・アルミニウム・ガーネット (YAG) からなる結晶を利用するレーザーで、体表面の良性色素性疾患の蒸散及び除去、*並びに刺青の除去に使用する。	○	③
令和 3 年 11 月 22 日	30300BZX00315000	本品は、深在性及び表在性の皮膚良性色素性疾患の治療並びに刺青の除去に使用する。	○	③
令和 1 年 3 月 25 日	23100BZX00076000	体表面の刺青の除去と色素性疾患の治療 1064 nm は、太田母斑、異所性又は持続性蒙古斑、外傷性色素沈着症等の深在性色素性疾患の治療及び黒青系の色の刺青の除去に使用する 532 nm は、扁平母斑、雀卵斑、老人性色素斑等の表在性色素性疾患の治療及び赤系の色の刺青の除去に使用する	○	③
令和 3 年 2 月 5 日	30300BZX00027000	体表面の刺青の除去と色素性疾患の治療 波長 1064 nm は、太田母斑、異所性又は持続性蒙古斑、外傷性色素沈着症等の深在性色素性疾患の治療及び黒青系の色の刺青の除去に使用する 波長 532 nm は、扁平母斑、雀卵斑、老人性色素斑等の表在性色素性疾患の治療及び赤系の色の刺青の除去に使用する	○	③
平成 21 年 10 月 19 日	22100BZX00991000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散	△	②⑧
令和 5 年 1 月 23 日	30500BZX00013000	パルスレーザーの衝撃波による破壊作用又は / 及び熱作用を利用して、後発白内障・緑内障等の眼疾患の治療に用いる。	○	⑫
令和 5 年 3 月 17 日	30500BZ100011000	刺青及び良性色素性疾患の治療	○	③
令和 2 年 7 月 3 日	30200BZ100018000	刺青及び良性色素性疾患の治療	○	③
平成 27 年 11 月 24 日	22700BZ100042000	刺青及び良性色素性疾患の治療	○	③
令和 1 年 6 月 17 日	30100BZX00042000	一次性下肢静脈瘤 (血管径 20mm 以下の大伏在静脈瘤又は小伏在 静脈瘤) 患者における伏在静脈本幹の血流遮断に使用する。	○	⑪
平成 26 年 3 月 7 日	22600BZX00093000	本品は、一次性下肢静脈瘤 (血管径 20 mm 以下の大伏在静脈瘤又は小伏在静脈瘤) の伏在静脈本幹の治療に使用する。	○	⑪
令和 5 年 8 月 16 日	30500BZX00186000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕を行う。	○	申請予定
平成 30 年 4 月 17 日	23000BZX00101000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散を目的とする外科的処置に使用する。	○	⑲
平成 27 年 8 月 5 日	22700BZX00219000	本装置は生体組織の切開、止血、凝固、蒸散を目的とする外科的処置に使用する。	○	⑲
令和 2 年 12 月 23 日	30200BZX00402000	本装置は生体組織の切開、止血、凝固、蒸散を目的とする外科的処置に使用する。	○	⑲
令和 4 年 6 月 20 日	30400BZX00142000	本装置は生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕を目的として使用する。	○	⑲⑳㉑
平成 26 年 5 月 15 日	22600BZX00214000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散及び尿路結石の破砕に使用する。	○	⑲⑳㉑
平成 30 年 8 月 23 日	23000BZX00251000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散及び尿路結石の破砕に使用する。	○	⑲⑳㉑
平成 27 年 8 月 13 日	22700BZX00236000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散及び尿路結石の破砕に使用する。	○	⑲⑳㉑
平成 21 年 5 月 27 日	22100BZX00708000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕を行う。	△	⑲⑳㉑
平成 11 年 10 月 25 日	21100BZX00653000	本装置は、ホルミウムヤグレーザーにより生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散、並びに尿路結石破砕を行う装置である。	○	-
平成 28 年 3 月 30 日	22800BZX00150000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕術に使用する。	○	⑲⑳㉑
平成 11 年 1 月 25 日	21100BZY00047000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	△	⑲⑳㉑
平成 29 年 2 月 1 日	22900BZX00023000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕術に使用する。	○	⑲⑳㉑
平成 27 年 12 月 25 日	22700BZX00424000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	⑲⑳㉑
平成 30 年 3 月 1 日	23000BZX00049000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	⑲⑳㉑
令和 1 年 5 月 27 日	30100BZX00023000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	⑲⑳㉑
令和 2 年 12 月 16 日	30200BZX00398000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	⑲⑳㉑
令和 4 年 12 月 8 日	30400BZX00277000	生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	⑲⑳㉑
平成 28 年 3 月 17 日	22800BZX00108000	本装置は生体組織の切開、止血、凝固、蒸散及び尿路の結石破砕に使用する。	○	⑲⑳㉑
令和 2 年 4 月 10 日	30200BZX00120000	口腔内の軟組織の切開、凝固、蒸散及び歯牙の蒸散を行う。	○	-
令和 1 年 11 月 13 日	30100BZX00198000	エルビウム・ヤグレーザー (2940 nm) : 口腔硬組織の蒸散 歯周組織の切開及び蒸散 口腔軟組織の切開、止血、凝固及び蒸散 ネオジミウム・ヤグレーザー (1064 nm): 口腔軟組織の切開、止血、凝固及び蒸散	○	⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
平成 15 年 12 月 4 日	21500BZZ00720000	疾患名 処置名 効果 (1) 硬組織疾患 ①う蝕除去②くさび状欠損の表層除去 蒸散 (2) 歯周疾患 ①歯周ポケットへの照射②歯石除去※1 ③ポケット搔爬④歯肉整形⑤フラップ手術 切開、蒸散 (3) 軟組織疾患 ①小帯切除②歯肉切開・切除③口内炎の凝固層形成④色素沈着除去、切開、止血、凝固、蒸散	○	⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
令和 2 年 3 月 13 日	30200BZX00090000	①軟組織：歯肉組織の切開 ②硬組織：う蝕罹患歯質 (エナメル質、象牙質) の蒸散 ③硬組織 (歯石) : 明視下における歯肉縁下歯石の蒸散	○	⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
平成 24 年 8 月 1 日	22400BZX00280000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散に用いる。皮膚科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科、口腔外科領域における外科的処置に使用する	○	⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
平成 29 年 1 月 26 日	22900BZX00019000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散に用いる。皮膚科、耳鼻咽喉科、産婦人科、脳神経外科、一般及び胸部外科、眼科、小児科、整形外科、泌尿生殖器外科、歯科、口腔外科領域における外科的処置に使用する	○	⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
平成 30 年 10 月 15 日	23000BZ100037000	本品は、皮膚のフラクショナルリサーフェンシングを目的とした軟組織の蒸散に使用する。また、正常軟組織の切開、病変組織の切除又は蒸散にも使用する。	○	-
平成 13 年 4 月 20 日	21300BZZ00188000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散	○	⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
平成 23 年 7 月 7 日	22300BZX00313000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散	○	⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
平成 21 年 6 月 12 日	21300BZZ00188A01	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散	△	⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
平成 14 年 7 月 26 日	21400BZZ00339000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散	△	⑲
平成 21 年 4 月 1 日	22100BZX00266000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散	○	⑲
平成 25 年 4 月 18 日	22500BZX00187000	生体組織の切開、止血、凝固及び蒸散	○	⑲
平成 29 年 12 月 26 日	22900BZX00428000	本装置は、皮膚のフラクショナルリサーフェンシングを目的とした軟組織の蒸散に使用する。また、正常組織の切開、病変組織の切除又は蒸散にも使用する。	△	-
平成 27 年 4 月 6 日	22700BZX00123000	本品は炭酸ガスを基質とするガスレーザーであり、皮膚組織の切開および蒸散を目的とする。	○	-
平成 30 年 2 月 5 日	23000BZX00030000	歯科及び口腔外科患者、歯科及び口腔外科疾患に対する軟組織の切開、止血、凝固及び蒸散	○	⑳㉑

Table 4 Laser devices arranged in the order of wavelength.

番号	波長① (nm)	波長② (nm)	レーザーの種類	販売名	製販業者名	販売会社名
118	10600		炭酸ガスレーザー	ジーシーノレーザー GL- III	株式会社ジーシー	株式会社ジーシー
119	10600		炭酸ガスレーザー	ベルベーター	タカラメディカル株式会社	タカラベルモント株式会社
120	10,600		炭酸ガスレーザー	AcuPulse 40W DUO CO2 レーザ	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
121	10600		炭酸ガスレーザー	レザウイン II	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所
122	10600		炭酸ガスレーザー	レザウイン CH S	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所
123	10600		炭酸ガスレーザー	オペレーター 28	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ
124	10600		炭酸ガスレーザー	オペレーター 29	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ
125	10600		炭酸ガスレーザー	オペレーター NEOS	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ
126	10600		炭酸ガスレーザー	AcuPulse 40W CO2 レーザ	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社
127	10600		炭酸ガスレーザー	ウルトラパルス アンコア 60W 炭酸ガスレーザーシステム	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社
128	10600		炭酸ガスレーザー	フラクショナルモード搭載炭酸ガス レーザーエフ	株式会社 SunBlooming	株式会社ジェイメック
129	10600		炭酸ガスレーザー	レザック CO2-25	白水貿易株式会社	株式会社レザック
130	10600		炭酸ガスレーザー	NEW レザック	白水貿易株式会社	株式会社レザック
131	10600		炭酸ガスレーザー	AcuPulse 40W DUO CO2 レーザ	株式会社日本ルミナス	株式会社日本ルミナス
132	10600		炭酸ガスレーザー	ウルトラパルス アンコア 60W 炭酸ガスレーザーシステム	株式会社日本ルミナス	株式会社日本ルミナス

\*1 現況：○＝販売中，△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応をされているが販売は終了。

\*2 保険：Table 1 の同番号の治療で使用可能。

(注) 2024年3月13日現在の，日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

承認年月日	承認番号	使用目的又は効果	現況 <sup>*1</sup>	保険 <sup>*2</sup>
平成 19 年 8 月 3 日	21900BZX00685000	歯科及び口腔外科患者，歯科及び口腔外科疾患に対する軟組織の切開，止血，凝固及び蒸散	△	③⑦
平成 17 年 8 月 9 日	21700BZZ00348000	生体組織の切開，止血，凝固および蒸散。軟組織（生体組織）の主成分である水分に効率よく吸収されるため，照射すると照射直下の組織は約 100~1,500℃まで上昇し，水分の蒸発や組織の炭化，気化蒸散が生じます。また，熱の拡散により温度が伝導され，60~65℃では蛋白質の変性，凝固が生じます。	○	⑧⑨⑩⑪
平成 27 年 1 月 21 日	22700BZX00011000	本装置は，生体組織の切開，止血，凝固および蒸散に用いる。	○	⑩⑲
平成 24 年 9 月 5 日	22400BZX00330000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	⑧⑨⑩⑪⑲
平成 13 年 4 月 13 日	21300BZZ00172000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	△	⑫⑬⑭⑮
平成 16 年 6 月 17 日	21600BZZ00246000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	⑬⑭
平成 14 年 1 月 18 日	21400BZZ0009000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	⑬⑭⑮
平成 28 年 10 月 4 日	22800BZX00361000	生体軟組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	⑬⑭
平成 23 年 7 月 11 日	22300BZX00316000	本装置は，生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	-
平成 13 年 8 月 24 日	21300BZY00464000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	-
令和 4 年 3 月 2 日	30400BZX00053000	本品は，皮膚のフラクショナルリサーフェシングを目的とした軟組織の蒸散に使用する。また，正常軟組織の切開，病変組織の切除または蒸散に使用する。	○	-
平成 14 年 1 月 9 日	21400BZY00011000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散 照射方法：空気中非接触照射	△	⑧⑨⑩⑪⑲
令和 2 年 3 月 24 日	30200BZX00102000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散 照射方法：空気中非接触照射	○	⑧⑨⑩⑪⑲
平成 27 年 1 月 21 日	22700BZX00011000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	⑫⑬⑭⑮
平成 13 年 8 月 24 日	21300BZY00464000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	⑫⑬⑭⑮



Table 5 Cooperative companies for investigation.

会社名	URL	住所	T E L	F A X
飛鳥メディカル株式会社	<a href="https://www.asuka-med.com/">https://www.asuka-med.com/</a>	610-0332 京都府京田辺市興戸地蔵谷1番地 同志社大学連携型起業家育成施設2階	0774-65-2233	0774-65-2288
株式会社アルテック	<a href="http://www.al-tech.co.jp">http://www.al-tech.co.jp</a>	400-0853 山梨県甲府市下小河原町467-1	055-269-6033	055-269-6044
株式会社インテグラル	<a href="https://www.integralcorp.jp/">https://www.integralcorp.jp/</a>	141-0021 東京都品川区上大崎2-25-2 新目黒東急ビル11F	03-6417-0810	03-6417-0853
エイエムオー・ジャパン株式会社	<a href="https://www.surgical.jnvision.jp/">https://www.surgical.jnvision.jp/</a>	101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号	03-4411-7800	03-4411-5121
株式会社 NDC	<a href="https://litetouch.jp/">https://litetouch.jp/</a>	190-0003 東京都立川市栄町4-42-1	042-536-8880	042-536-8778
株式会社エムエムアンドニーク	<a href="https://www.mm-japan.co.jp/index.html">https://www.mm-japan.co.jp/index.html</a>	111-0052 東京都台東区柳橋1-16-6	03-3865-6575	03-3865-6585
エダップテクノメド株式会社	<a href="https://www.edaptechnomed.co.jp/">https://www.edaptechnomed.co.jp/</a>	104-0033 東京都中央区新川1-3-17 新川三幸ビル1F	03-5540-6767	03-5540-6785
有限会社エル・アイ・ビー		854-0021 長崎県諫早市仲沖町19-10	0957-23-7016	0957-23-7018
長田電機工業株式会社	<a href="https://osada-group.jp/">https://osada-group.jp/</a>	141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5	03-3492-7651	03-3492-7793
カルツァイスメディック株式会社	<a href="http://www.meditec.zeiss.co.jp">http://www.meditec.zeiss.co.jp</a>	102-0083 東京都千代田区麹町2-10-9	0570-021311	03-5214-1251
キュテラ株式会社	<a href="https://www.cutera.jp/">https://www.cutera.jp/</a>	150-0031 東京都渋谷区桜丘町12-10	03-5456-6325	03-5456-2213
グンゼメディカル株式会社	<a href="https://gunzemedical.co.jp/">https://gunzemedical.co.jp/</a>	530-0003 大阪市北区堂島2丁目4-27 JRE 堂島タワー5F	06-4796-3151	06-4796-3150
サイノシユア株式会社	<a href="https://www.cynosure.co.jp">https://www.cynosure.co.jp</a>	162-0825 東京都新宿区神楽坂2-17 中央ビル1階	0120-933-814	03-3528-9956
株式会社 SunBlooming	<a href="https://sunblooming.page/">https://sunblooming.page/</a>	112-0006 東京都文京区小日向4-1-1-1103	050-3553-4349	
株式会社ジーシー	<a href="https://www.gc.dental/japan/company/gc-corporation/company-profile">https://www.gc.dental/japan/company/gc-corporation/company-profile</a>	113-0033 東京都文京区本郷3-2-14	03-3815-1815	03-3815-1751
株式会社ジーシー昭和薬品	<a href="https://www.gc-showyakuhin.com/index.html">https://www.gc-showyakuhin.com/index.html</a>	113-0034 東京都文京区本郷一丁目28番34号 本郷MKビル1階	03-5689-1580	03-5689-1576
Jeisys Medical Japan 株式会社	<a href="https://jp.jmj-inc.com/company/overview/">https://jp.jmj-inc.com/company/overview/</a>	141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7 ケーエムビル3F	03-5436-7710	03-5436-7720
株式会社ジェイメック	<a href="https://www.jmec.co.jp/">https://www.jmec.co.jp/</a>	113-0034 東京都文京区湯島3-31-3	03-5688-1803	03-5688-1805
シネロン・キャンデラ株式会社	<a href="https://www.candelakk.jp/">https://www.candelakk.jp/</a>	104-0061 東京都中央区銀座6-8-7 交詢ビル	03-3289-2077	03-3289-2160
タカイ医科工業株式会社	<a href="https://takai-hs.co.jp/">https://takai-hs.co.jp/</a>	113-0034 東京都文京区湯島2-31-25	03-3814-7761	03-3814-9694
タカラベルモント株式会社	<a href="https://www.takara-dental.jp/">https://www.takara-dental.jp/</a>	542-0083 大阪府大阪市中央区東心斎橋2-1-1	06-6212-3619	06-6212-3697
DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン株式会社	<a href="https://www.dksh.com/jp-jp/home">https://www.dksh.com/jp-jp/home</a>	108-8360 東京都港区三田3-4-19	03-5730-7670	03-5730-7606
株式会社トプコンメディカルジャパン	<a href="https://topconhealthcare.co.jp/">https://topconhealthcare.co.jp/</a>	174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1	03-5915-1621	03-3558-3322
ドルニエメドテックジャパン株式会社	<a href="https://www.dornier.com/japan/">https://www.dornier.com/japan/</a>	1410021 東京都品川区上大崎3-8-5	03-3280-3993	
株式会社ニデック	<a href="https://www.nidek.co.jp/">https://www.nidek.co.jp/</a>	443-0038 愛知県蒲郡市拾石町前浜34番地14	0533-67-6611	
日本アルコン株式会社	<a href="http://www.alcon.co.jp">www.alcon.co.jp</a>	105-6333 東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー	03-6899-5000	03-6257-3656
株式会社日本医用レーザー研究所	<a href="http://www.jml.co.jp/">http://www.jml.co.jp/</a>	160-0016 東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館	03-5269-1403	03-5269-1410
ルミナス・ビー ジャパン株式会社	<a href="https://lumenis.co.jp/">https://lumenis.co.jp/</a>	106-6117 東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー17階	03-4535-1466	03-4535-1465
白水貿易株式会社	<a href="https://www.hakusui-trading.co.jp">https://www.hakusui-trading.co.jp</a>	532-0033 大阪府大阪市淀川区新高1-1-15	06-6396-4411	06-6396-4468
ビッグブルー株式会社	<a href="https://bigblue.jpn.com/index.html">https://bigblue.jpn.com/index.html</a>	156-0051 東京都世田谷区宮坂3-12-15 ライズビー	03-6413-7344	03-6800-2204
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	<a href="https://www.bostonscientific.com/jp-JP/home.html">https://www.bostonscientific.com/jp-JP/home.html</a>	164-0001 東京都中野区中野4丁目10-2	03-6853-1000	
ミナト医科学株式会社	<a href="https://www.minato-med.co.jp/">https://www.minato-med.co.jp/</a>	532-0025 大阪府大阪市淀川区新北野3丁目13番11号	06-6303-7161	06-6303-9765
Meiji Seika ファルマ株式会社	<a href="https://www.meiji-seika-pharma.co.jp">https://www.meiji-seika-pharma.co.jp</a>	104-8002 東京都中央区京橋二丁目4番16号	03-3273-5789	03-3273-5620
株式会社モリタ製作所	<a href="https://www.morita.com/jmmc/ja/">https://www.morita.com/jmmc/ja/</a>	612-8533 京都府京都市伏見区東浜南町680	075-611-2141	075-605-2353
株式会社ユニタック	<a href="https://unitac.net">https://unitac.net</a>	722-0212 広島県尾道市美ノ郷町本郷1-60	0848-40-0390	0848-40-0391
株式会社 吉田製作所	<a href="https://www.yoshida-net.co.jp/index.php">https://www.yoshida-net.co.jp/index.php</a>	130-8516 東京都墨田区江東橋1-3-6	03-3631-2191	03-3635-6908
楽天メディカル株式会社	<a href="https://rakuten-med.com/jp/">https://rakuten-med.com/jp/</a>	158-0094 東京都世田谷区玉川2丁目21-1 二子玉川ライズ・オフィス	03-4405-2187	03-3708-2392